

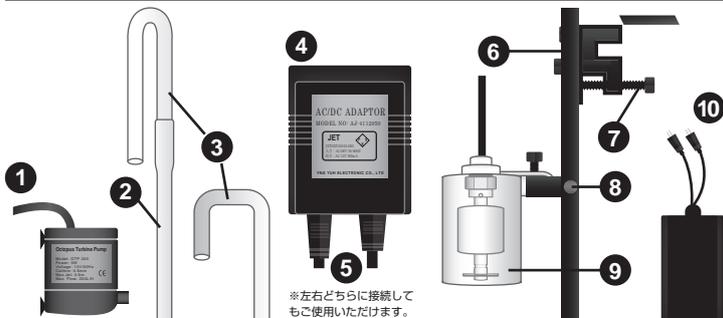
# 水位コントロール セットII 説明書

## 取扱い説明書 Ver.1.00

- P 1・・・1－はじめに  
2－特別な注意事項  
3－仕様とポンプ能力  
P 2・・・4－各部の名称  
P 3・・・5－設置環境  
P 4・・・6－フロートの動作と設置  
P 5・・・7－給水用の水に関して  
P 6・・・8－メンテナンス  
9－使用上の注意と保障

LSS Laboratory

## 4. 各部の名称

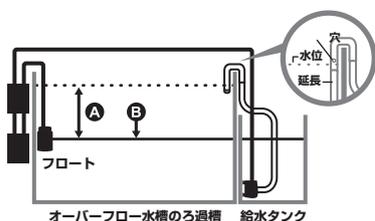


- ① ポンプ ⑤ センサー用プラグ接続口※ ⑨ フロート/カバー  
② チューブ ⑥ ハングオンデバイス ⑩ コントロールBOX  
③ Uパーツ(2種) ⑦ 取り付けネジ  
④ アダプター ⑧ 固定ネジ

## 5. 設置環境

設置方法はお客様個々により異なります。  
濾過槽より大きい給水タンクは便利ではありますが、フロートが誤作動などした際に水漏れを引き起こす原因となります。こまめに給水する方法をお勧めいたします。また、本製品に付属しているポンプには水位を感知するセンサーは付属していないため、空運転になる前に給水を行ってください。  
ポンプ故障だけでなく火災の恐れもございます。(重要)

### ■ 推奨 1



オーバーフロー水槽横に給水タンクを別途設置します。この給水タンクは図にある濾過槽の A 部分より少ない容量のものをお選びください。また、給水タンクからのパイプには小さい穴をあけ、万一、停電や動作 OFF 時の逆流を予防してください。  
(幅の狭いパイプには穴があいています)

## 1. はじめに

Reef Octopus シリーズは LSS Laboratory が自信を持って販売する海水魚飼育器具のブランドです。  
Reef Octopus シリーズの開発は LSS だけでなく熱狂的な愛好家や専門店の意見、世界に広がる LSS のネットワークによってすすめられ、企画製造されました。

## 2. 特別な注意事項

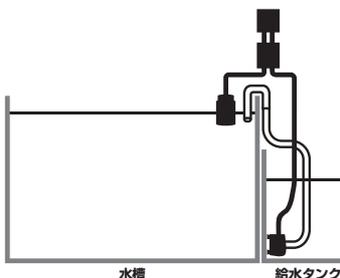
本製品の使用にあたり特に大事な注意事項があります。  
必ず注意事項を守ってご使用ください。

本製品はフロートを使用して専用のポンプの ON/OFF を行います。フロートのメンテナンスや設置・使用方法を間違えると水漏れや火災などの大事故につながる恐れもございます。説明書をよくお読みいただき不明点がある場合は、使用前に必ず専門家や販売店、当社までご質問ください。

## 3. 仕様とポンプ能力

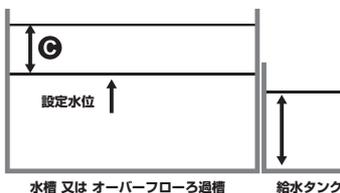
入力電源	100V 50/60HZ
OUTPUT	AC12V
ポンプ能力-1	200L/H
ポンプ能力-2	最大揚抵 60cm

### ■ 推奨 2



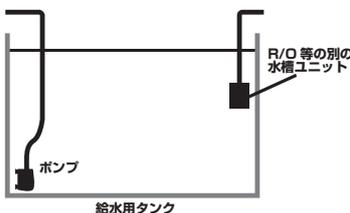
オーバーフロー水槽横に給水タンクを別途設置します。この給水タンクは図にある濾過槽の A 部分より少ない容量のものをお選びください。また、給水タンクからのパイプには小さい穴をあけ、万一、停電や動作 OFF 時の逆流を予防してください。  
給水タンクは給水する側の水位よりも上に設置しないでください。  
(逆流する可能性があります)

### □ 設置不可のケース



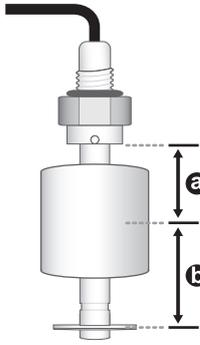
給水タンクの容量が、ろ過槽の給水エリア部分 (●) より大きい場合。

### □ 設置不可のケース 2



濾過槽などに R/O 等の自動給水装置が組み込まれている場合

## 6. フロートの動作と設置



フロートは図の様に動作します。

- ① 方向に上がり接点を越えるとポンプへの通電が止まり給水はストップされます。
- ② 方向に下がり接点を越えるとポンプへの通電がスタートします。

購入後濾過槽等へのセット前に手動でフロートを操作して接点や動作をチェックしてみてください。

フロートカバーは、コケや貝類・濾過槽内の波などからセンサーの誤作動を防ぐためのパーツです。  
センサー上部のパッキンを挟み込むように取付けてください。  
フロートカバーをしていても誤作動を引き起こす可能性がありますので定期的にチェックしてください。



## 7. 給水用の水に関して

一般的には、R/O 水、水道水（中和したもの）をご使用ください。  
海水等もご使用できますが、ポンプが止まっている間にカルシウムなどがポンプ内部で固着しポンプが動作しない場合もありますので注意して下さい。  
また、カルクワッサー（水酸化カルシウム）などの給水には推奨できません。  
水温は 40 度以下でご使用ください。  
長期間の間、少量しか給水を行わない場合は水が腐敗する場合も考えられますのでエアレーションなどを行うなど専門家や販売店の方と相談してください。

4

## 8. メンテナンス

当社以外にも海外では様々なメーカーからフロートが発売されています。最も多い事故は、貝などがフロートに挟まり誤作動をおこす事です。（リーフオクトパスにはフロートカバーが付属しますが注意は必要です。）次にフロートのスライドする部分にカルシウム等が固着してスムーズにフロートが動作しなくなってしまうことです。いずれの場合も最悪の事態（過剰給水による水漏れ）を引き起こす場合があります。フロートは、定期的に動作をチェックするだけでなく、1～2年に一度程度の割合で交換することをお勧めします。また、フロートカバーに開けられた穴（水が出入りする為の穴）にコケやゴミが付着して、ろ過槽内の水が正確に測定できない事もあります。特にフロートカバーの穴の付近は定期的にチェックし掃除してください。

5

## 9. 使用上の注意と保証

本製品は、誤った使用方法で使用すると重大な被害を引き起こす場合があります。濾過槽と給水用タンクの容量関係やメンテナンスなど十分に注意してご使用ください。

本製品には6ヶ月間メーカー保証がありますが下記は保証の対象外です

- ・説明書に書かれている以外での使用時
- ・パッキンやポンプのインペラなどの消耗部分
- ・使用経過による商品の破損
- ・本製品の故障による生体の死亡及びその他の被害
- ・本製品の故障、破損による本製品以外の保証（水漏れ含む）
- ・保証書がない場合
- ・保証書に購入日 / 購入ショップの印等がない場合
- ・人から譲り受けた場合

REEF OCTOPUS 日本総輸入ディーラー LSS 研究所

製品に関してのご質問、トラブルは  
LSSユーザーサポートダイヤル 042-788-2390

## 10. ご購入いただいたお客様へ

水位コントロールセットIIをご購入いただきましてありがとうございます。  
説明文に度々記載されている、水漏れや火災、自己責任のもとに設置等の表現に関して、お客様に不安があるかと思えます。  
本製品は、既に日本以外で 2005 年から販売実績があり大きな事故もございませんが、海外では、多数のメーカーよりフロート式の水位コントロール製品が古くから発売されているため販売店・ユーザー様にある程度の知識があることから、詳しい説明が省かれ販売されている場合が多々あります。  
日本のアクアリウムマーケットはフロート式水位コントロール製品の販売が過去にない為、万一の事故等の非常に起こりにくい部分も想定した説明書になっています。上記ご理解いただき、便利なフロート式の水位コントロールを正しく安全にご使用ください。

6

# LSS Laboratory

www.e-lss.jp

7